

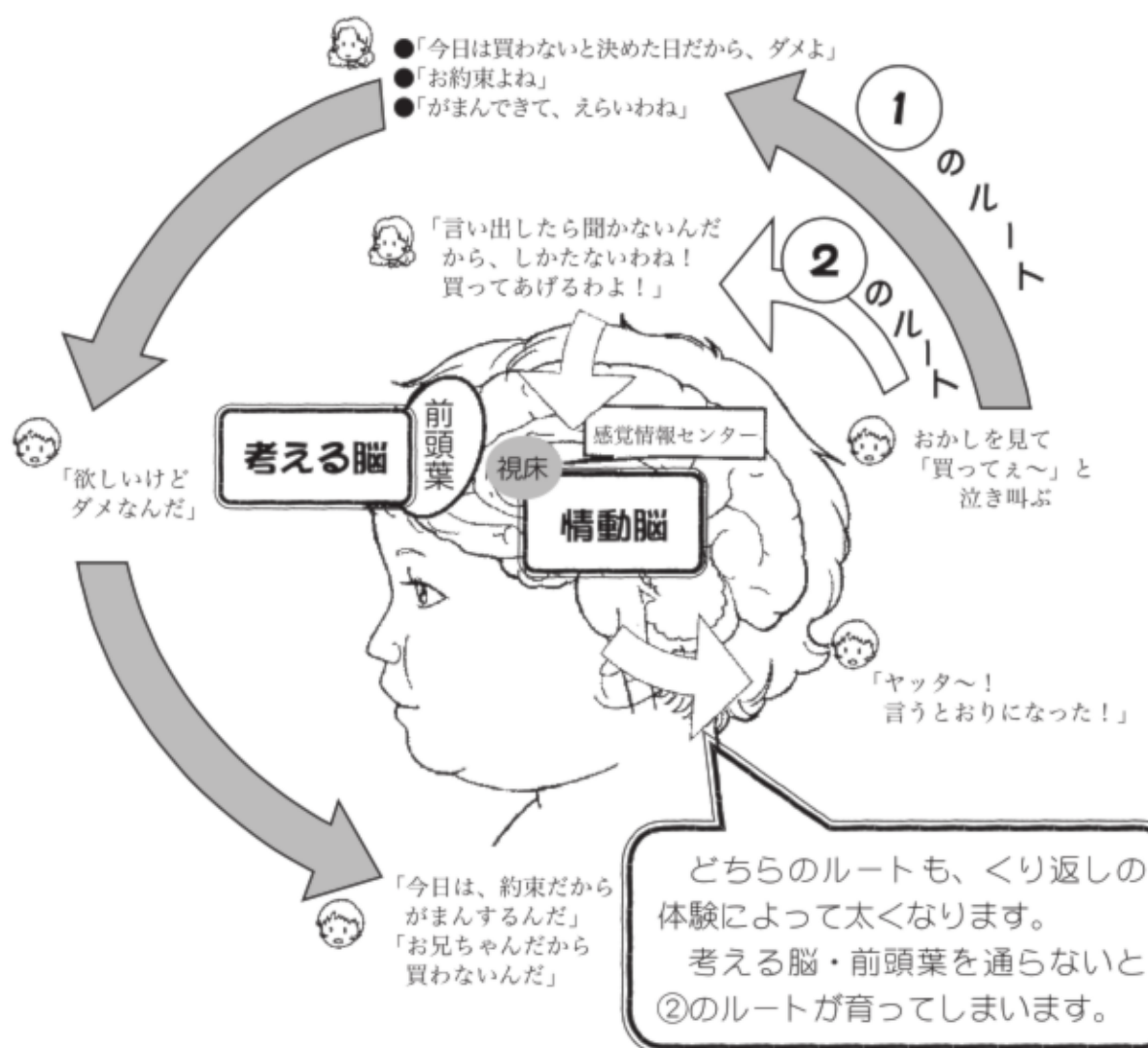
がまんできる子になるためには

人に言われたことを考えて我慢したり、表現する等基本的な

認識形成 は4歳までにほぼ完成します。

2歳児は自我が芽生えるすばらしい時期です。

しかし、社会生活を送るには、子どもの言うことばかり通してはいられません。



『自分で〜』『自分が〜』と言い出す2歳児は目の前のものしか見えていません。このわがママを言って困るということは自我がしっかり育っているということです。

聞いてもよい要求は認めてあげて子どもの気持ちを満たし、達成感や安心感が持てるようにするのが大切です。

社会に認められない要求は、その時に言い聞かせ、具体的に教えなければなりません。お友達を突きとばす、おやつ時間でないのにおやつを食べる等、社会生活で困ることは一つ一つ教えて、①のルートを育てていきます。